

(様式第2(二))

医薬品 副作用・感染症 症例票(国内・外国)

識別番号・報告回数	B-07002855	第2報	一般的名称	リン酸オセルタミビル	該当なし
担当医等の意見					
夜間診療所に救急できた患者なので、投与状況、発生状況等は不明。 臨床検査はしていない。					
本剤投与後に発現しているが、情報不足のため、本事象と本剤との関連性は評価困難である。					
今後の対応					
送信者による診断名／症候群及び／又は副作用／有害事象の再分類					
第一次情報源により報告された副作用／有害事象 ケイレン発作					
累積報告件数・使用上の注意記載状況等					
2007年4月13日、本事象は海外MAHにより重篤と判断されたため、同日を起算日として既知・重篤30日症例未完了報告を行った。 今回(同年8月22日)追加情報およびこれまでの情報が入手できない旨を確認したので、同日を起算日として完了報告を行なう。 使用上の注意記載状況 塗擦：<重大な副作用>記載済み、(CDS)記載済み					
引用文献					
資料一覧					
MedDRA					
Version (10.1)					

(様式第2(三))

医薬品 副作用・感染症 症例票(国内・外国)

3／5

検査及び処置の結果			
識別番号・報告回数	B-07002855	第2報	一般的名称
検査	単位	正常範囲 低値	正常範囲 高値
その他の情報の有無			
診断に関連する検査及び処置の結果			
07/3/21	体温40°C		

医薬品 副作用・感染症 症例票(国内・外国)

過去の治療歴に関する情報

識別番号・報告回数	B-07002855	第2報	一般的名称	MedDRA	Version (10.1)
治療歴				関連する過去の医薬品使用歴	
原疾患・合併症	治療開始日	治療終了日	備考	その他の記述情報	副作 用 (発現した場合のみ)
インフルエンザ	絶続	原疾患	外来		
				MedDRA	Version (10.1)

(様式第2(四))

医薬品 副作用・感染症 症例票(国内・外国)

評価に関する情報

識別番号・報告回数		B-07002855		第2報		一般的名称		リン酸オセルタミビル		該当なし	
医薬品を入手した国 (承認国)	医薬品販売名(Lot)	一般的名称		開始日	終了日	投与開始から発現までの時間間隔	投与終了から発現までの時間間隔	再投与による 再発の有無	再投与により再発した副作用名		
1. 日本 (日本)	タミフル	リン酸オセルタミビル	投与中止	07/03/21	07/03/21						
評価対象となる副作用／有害事象名											
1. 症状 症状	REPORTER COMPANY	評価の情報源 の因果関係(評価方法)	医薬品と副作用／有害事象 の因果関係(評価方法)	評価結果	医薬品に関するその他情報						
報告された死因		剖検	剖検による死因	MedDRA	Version (10.1)						

(様式第2 (一)) 副作用・感染症 症例票 (国内・外国)

医薬品 副作用・感染症 症例票 (国内・外国)								1 / 5	
識別番号・報告回数	B-07002947	第2報	関連報告番号		重篤	医学的確認	死亡日	機構処理欄	
最新情報入手日	2007年06月14日		第一報入手日	2007年04月03日				報告された死因(死亡の場合)	
副作用	30日	身長 cm	過去の副作用歴	原疾患・合併症・既往歴		死に至るものの 生命を脅かすもの 入院又は入院期間の延長が 必要なもの 継続的又は頻著な障害・ 機能不全に陥るものの 先天異常を来すもの ◎ その他の医学的に重要な状態			
発現国(情報源)	日本(日本)			インフルエンザ					
患者略名	R.S.	体重 kg							
性別	男性								
年齢	5歳	曝露時の妊娠期間							
医薬品情報									
販売名	一般名			被疑薬	経路	剤型	投与量	投与期間	医薬品使用理由
タミフル ムコダイン・シロップ アスベリン	リソチル カルボシステイン ヒベンズ酸チベビシン	S J C	経口 経口 経口	SYR SYR POW	36mg/1回 500mg/1回 (分3) 0.2g/1回	1日 1日 1日	07/04/02 07/04/02 07/04/02	07/04/02 07/04/02 07/04/02	インフルエンザ 咳嗽 湿性咳嗽
副作用／有害事象									
重要性	副作用／有害事象名 (MedDRA-PT)	副作用／有害事象名 (MedDRA-LLT)			持続期間	発現日	転帰日	投与開始からまでの 時間間隔	最終投与からの 時間間隔
重・非 痙攣 (けいれん発作)	痙攣発作				1分	07/04/02	07/04/02	90分	回
副作用・感染症の発現状況、症状及び処置等の経過									
身長：不明 体重： 2007/04/02	<p>(15 : 11) 38.9°C、咳にて当院受診。 (16 : 11) 診察。 (16 : 30) インフルエンザA陽性。 (19 : 00) インフルエンザA治療の為、本剤36mg × 1/日の投与開始。 (20 : 30) けいれん発作発現(非重篤)。 (20 : 31) けいれん発作(は1分程で停止)。 (21 : 00) 当院受診。けいれん発作おちついており処置なし。念のため本剤の投与中止を指示。</p> <p>病状軽快。 インフルエンザの転帰：軽快。 「インフルエンザ確定診断」 治療投与 ・測定日：2007/4/2 ・結果：FluA</p>								

(様式第2(一))

医薬品 副作用・感染症 症例票 (国内・外国)						1/5			
識別番号・報告回数	B-07002947	第2報	関連報告番号			重篤	医学的確認	死亡日	機構処理欄
副作用・感染症の発現状況、症状及び処置等の経過									
•サンプル採取箇所：鼻腔 •発症時に認められた自他覚所見：発熱38.9°C、咳 •本剤服用Point：投与1日目 •処方形態：分包した後 •服用方法：粉葉として									
					MedDRA	Version (10.0)			

(様式第2(二))

医薬品 副作用・感染症 症例票 (国内・外国)

識別番号・報告回数	B-07002947	第2報	一般的名称	リン酸オセルタミビル	報告企業等の意見	該当なし
担当医等の意見						
<p>熱性痙攣はこの年齢(4、5歳)でよく見られるため、インフルエンザによるものであろう。本剤が原因とは考えにくい。</p> <p>熱性けいれんの既往ないものの38.9°Cの発熱あり、これによるものも否定できず。けいれん発作は1分程度で本剤内服の1時間30分後くらいでみられれている。</p> <p>〔本剤以外の要因〕 けいれん発作：熱性けいれん</p>						
今後の対応						
<p>今後とも同様の副作用の収集に努め、評価していく。</p>						
累積報告件数・使用上の注意記載状況等						
<p>本症例は第一報入手時(2007年4月3日)報告者より非重篤症例と判断されていたが、その後(2007年4月13日)海外MAHが重篤症例であると判断したため、同日を起算日とし、未完了報告を行つた。今回(2007年6月14日)、これ以上の調査が不可能である旨入手したので、完了報告を行う。</p> <p>使用上の注意の記載状況 痉挛(国内)重篤な副作用欄に記載済み、(CDS)記載済み</p>						
資料一覧						
MedDRA						
Version (10.0)						

(様式第2(三))

医薬品 副作用・感染症 症例票 (国内・外国)

3 / 5

検査番号・報告回数				B-07002947				検査及び処置の結果			
検査	単位	正常範囲 低値	正常範囲 高値	第2報	一般的な名称	リン酸オセルタミビル					
その他の情報の有無											
2007/4/2 体温 : 38.9°C											
診断に関連する検査及び処置の結果											

医薬品 副作用・感染症 症例票 (国内・外国)				過去の治療歴に関する情報				関連する過去の医薬品使用歴			
識別番号・報告回数				B-07002947				MedDRA Version (10.0)			
治療歴				リン酸オセルタミビル				該当なし			
原疾患・合併症	治療開始日	治療終了日	備考	その他の記述情報	医薬品名	開始日	終了日	使用理由	副作 用 (発現した場合のみ)		
インフルエンザ	07/04/02	07/04/02	継続	原疾患	外来						
				MedDRA Version (10.0)							

(様式第2(四))

医薬品 副作用・感染症 症例票 (国内・外国)

評価に関する情報

4 / 5

医薬品 識別番号・報告回数		B-07002947		第2報		一般的名称		リン酸オセルタミビル		該当なし	
医薬品を入手した国 (承認国)	医薬品販売名 (Lot)	一般的名称		医薬品に対し取扱い処置された	開始日	終了日	投与開始から発現までの時間間隔	投与終了から発現までの時間間隔	再投与による再発の有無	再投与により再発した副作用名	
1. 日本 (日本)	タミフル	リン酸オセルタミビル		投与中止	07/04/02	07/04/02	90分				
2. 日本	ムコダイン・シロップ	カルボシスティン			07/04/02	07/04/02					
3. 日本	アスベリン	ヒベンズ酸チペビジン			07/04/02	07/04/02					
評価対象となる副作用／有害事象名		評価の情報源		医薬品と副作用／有害事象の因果関係 (評価方法)			評価結果	医薬品に関するその他情報			
1. 痙攣	REPORTER			関連あるかも/わざか			1. タミフル：				
2. 痙攣	COMPANY			関連あるかも/わざか			2. ムコダイン：シロップ：				
3.				関連あるかも/わざか			3. アスベリン：				
報告された死因				剖検	剖検による死因						
					MedDRA		Version (10.0)				